

H29 バスターズ通信 Vol.5



平成29年6月18日 (日)

第5回活動は、嬉しいことに総勢49名の大所帯。新規メンバーの大学生や専門学校生の皆さん、それに大学の実習生の皆さんが加わり、いつにも増して活気ある活動となりました。天候は穏やかで波もなく、快適に作業を進めることができました。人工産卵床では、バスの卵も砂利を払った形跡もありませんでした。稚魚すくいでは、1か所で比較的まとまったバス稚魚の群れが見つかったものの、そのほかの場所では単独または数匹の稚魚が点々と採れるといった状況でした。定置網には、モツゴやコイ、フナなどのコイ科の稚魚が大量に採れ、そのほかはタイリクバラタナゴ、ブルーギル、テナガエビ、ヌカエビ、モクズガニなどが入りました。アイカゴでは、大きなライギョとナマズが入っていました。ブルーギルは前回よりもさらに少なくなり、三角網、定置網、アイカゴの合計で18匹が採れました。



いざ沼へ



ベテランさんからバス稚魚の見分け方のレクチャーを受けています。



一列になって魚を囲い込む大学生の皆さん。



バス稚魚は20mm前後で、大小のばらつきがありました。



定置網にはコイ科の稚魚が1,000匹以上！



初めて見るオオマリコケムシに興味津々。

次回のバスターズは、**6月25日 (日)** に行きます。
いよいよ最終回です！